

NARUTO BUSINESS PLAN CONTEST 2022

なるとビジネスプラン コンテスト2022

結果概要

鳴門市戦略企画課



プラン名

若者たちの秘密基地？
『無人運営珈琲店』 in 鳴門町高島

受賞者

FUKU-GYO-LIFE株式会社
代表取締役 妹尾 祐介

プラン概要

閑静な住宅街や大学が所在する鳴門町高島に、コワーキングスペースとしての機能を果たす無人運営珈琲店を開設する。
珈琲は注文式ではなく、セルフサービスとする会員制を採用。
若者を中心としたコミュニティ形成、活動拠点となるサードプレイスを担う。



Grand Prix

(左) 兵頭夕維氏 (中) 泉理彦 (鳴門市長) (右) 妹尾裕介氏



プラン名

高齢ひとり暮らしの孤独や日常の困りごとを主婦が解決するしくみ POTZ
～鳴門市民がPOTZを使いデジタルデバйдの解消と課題解決できる～

受賞者

株式会社ポチっつながるPOTZ
代表取締役 佐藤 晃子

プラン概要

「誰もひとりにしない私も誰かの力になる」をミッションとした事業。
主にひとり暮らし高齢者を対象に、孤独や日常の困りごとを、デジタルやオンライン機能の利用により、主婦が解決する仕組み「互助マッチングサービス機能」を展開する。



(左) 佐藤晃子氏

(右) 泊健一氏

(徳島合同証券株式会社代表取締役社長)

Semi-Grand Prix



プラン名

鳴門に泊まって本格的な藍染め体験
伝統とアイデアは明日を変える力がある

受賞者

藍染め工房 徳永 真紀子

プラン概要

藍染めと絞り体験を事業の主体として展開しているが、今後ゲストハウスのある、より本格的な藍染め体験を海外にも向け提供。そこから派生する地域観光へ発展させる。また、地域に根差しながら藍の情報発信の場として活動を展開していく。



(左) 徳永真紀子氏

(右) 佐藤唯行氏
(スペラディウス株式会社代表取締役)

Special Prize



プラン名

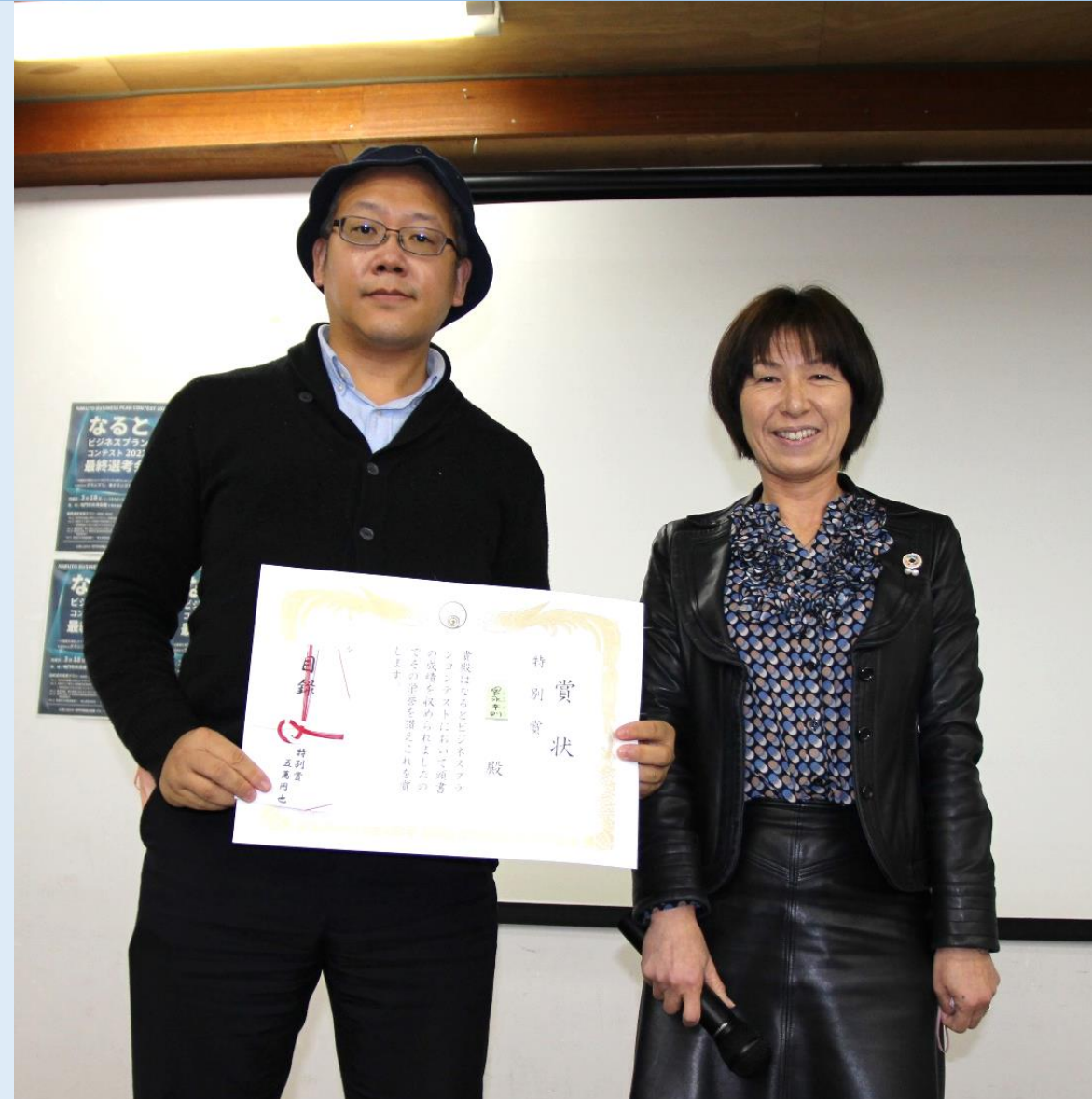
鳴門市の農業に特化したドローン
営農支援サービス

受賞者

合同会社地域資源総合研究所
宮永 幸則

プラン概要

鳴門金時・レンコンに特化した、ドローンを活用した農薬散布・肥料散布請負事業を展開する。農業従事者の高齢化やハードワーク等の課題を解決するべく、これまでの経験と人脈を活かしたドローンオペレーション×土壌調査肥料分析により、主に小規模農家や高齢農家の手足となる。



(左) 宮永幸則氏

(右) 藍原理津子氏
(株式会社ネオビエント代表取締役)

Special Prize



プラン名

要支援者、要介護者に生きがい
を持てる非日常体験（旅行）を提供

受賞者

岡 英典

プラン概要

要介護者に生きがいを提供するべく「ステップアップ式外出支援サービス」を展開する。要介護者にとっていきなりの外出はハードルが高いため個々人の「思い出」の場所等を映像や画像で見せるといったオンラインツアーを行い、これをきっかけに外出意欲を沸かしたてるといったもの。地元の介護事業者と連携し鳴門市で事業モデルを確立させる。



(左) 岡 英典氏

(右) 川真田 亜弥子氏
(阿波銀行経営統括部副部長)

Special Prize